

## 全校朝会の話 10月16日(月)

土曜日の運動会はとても素晴らしかったです。各学年の表現は一人ではできません。みんなの力が合わさって完成したのです。一人一人の力が集まるとすごいものができるとですね。これからも学年で力を合わせて行うことがあります。運動会で学んだことをぜひ生かして行ってください。

運動会を見に来てくださったお客様からも、みんなの頑張りを褒めていただきました。きっとおうちの人からも褒めてもらったと思います。よかったですね。

さて、5・6年生が表現した「魅せろ！ 石東ソーラン2023」で踊ったソーラン節は何の踊りか分かりますか。ソーラン節はニシン漁の作業唄で、北海道で生まれたそうです。漁師さんは、大変な作業に耐えるために、冷え切った日本海でソーラン節を歌いながらニシン漁をしたそうです。網を引いたり引き上げたりする感じが出ていましたよね。今回5・6年が踊ったソーラン節は南中ソーランといって、歌手の伊藤さんという人がソーラン節を速いリズムにした曲だそうです。普通のソーラン節はもっとゆっくりな曲になります。それを北海道の稚内南中学校の教員と生徒が考えたので、南中ソーランというそうです。とてもカッコよかったですね。

運動会の様子を後で校長室前に貼っておきますので、見てください。